

カジノの是非は府民が決める！池田集会

◇日時 5月7日(土)14:00～

カンパ300円(会場費、資料代など)
に御協力ください

◇場所 池田市中央公民館3階ホール

◇お話☆西澤信善さん: 神戸大学名誉教授・
「住民投票を求める会」共同代表

☆山田敏正さん: 「住民投票をもとめる池田・豊
中・箕面の会」事務局長

住民投票を求める署名に御協力ください

●5月7日(土)

阪急池田駅前(ダイエー前) 午前9時～正午
中央公民館3F大ホール入口 午後1時～5時

●5月8日(日)

阪急池田駅前(ダイエー前) 午前9時～午後5時

大阪の維新府・市政は、過大な来訪者数や経済波及効果をうたうカジノIR(統合型リゾート)誘致「計画」を国に提出し、4月27日受理されました。

カジノIRは、和歌山では4月20日、計画案が県議会会で否決され、国内で残るカジノIR計画は大阪と長崎だけです。

“カジノ誘致のために公金は一切使わない”としてきた松井大阪市長は、一転して、夢洲の土壌改良などのために1578億円もの公金を使うと表明。コロナ禍の下、財政の圧迫で住民サービスが切り捨てられている最中のカジノ誘致計画は、未来の子供たちにも大きな負担を強いることとなります。

自治体の将来に重大な影響を及ぼすことが懸念される事業には、地元議会での決議とともに、なにより府民の合意が必要ですが、ギャングル依存症を懸念する世論調査結果や、公聴会での質問者の9割がカジノ誘致反対意見を述べるなど、府民の理解が得られているとは到底考えられず、議会と府民との間に大きなねじれが生じていることが明らかになっています。

私たち「カジノの是非は府民が決める 住民投票を求める池田の会」は、カジノ誘致の是非は府民が決める！として「住民投票条例」の制定を求める「直接請求署名運動」期間を3月25日～5月25日に設定し、有権者の2%超の署名筆数をめざして取り組んでいます。

カジノ誘致よりも府民のいのち・くらしを第一にするのが自治体本来の役割と考え、住民投票の実現へ、みなさんのご協力をお願いする次第です。

「カジノの是非は府民が決める」

住民投票を求める池田の会」

☆連絡先 児玉 俊英090・1443・6136